

次代につなぐ 潤いある未来を めざして



2月7日に「未来の相模原」をテーマに市長と意見交換を行った根小屋小学校6年生の皆さん

2月19日から開催されている市議会3月定例会の冒頭、加山俊夫市長が平成25年度施政方針演説を行いました。

この中で市長は、「次代につなぐ 潤いある未来をめざして」をテーマに、「防災・減災対策の推進」、「次代につなぐまちづくり」、「地方分権改革の推進」の3点を市政運営に当たっての重要な視点として取り組むことを表明しました。

平成25年度 市長施政方針（抜粋）

相模原市長 加山俊夫

昨年12月、第46回衆議院議員総選挙が行われました。3年半前に国民の多くが期待を持って創り出した大きなうねりは、また大きくその形を変える結果となりました。

新政権は、長引く不況を克服すべく総額20兆円規模の緊急経済対策を打ち出しましたが、平成25年度の国家予算と合わせ、切れ目のない、そして国民一人ひとりが豊かな生活を実感できる経済対策を期待するところであります。

世界に目を向けますと、ギリシャの財政危機に端を発した欧州の混乱は、現在もなお欧州全体を覆っており、また、中国・インドなどの新興国の経済発展には一時の勢いが見られないなど、世界経済の先行きは依然として不透明な情勢が続いております。

国内におきましては、外交・安全保障、デフレ脱却と経済活性化、地方分権改革など、わが国の将来のために解決しなければならない問題が山積しております。

その中でも、原子力発電所の事故により、われわれ国民に突き付けられたエネルギー問題は、原発が立地する自治体のみならず、国民の一人ひとりが真剣に向き合い、考え、そして、答えを出さなければならない課題であります。

また、前政権において合意がなされた、消費税増税を柱とする社会保障制度改革は、まだその緒に就いたばかりであり、世界的に前例のない超高齢社会となることが想定されるわが国が、今後も安心して暮らせる国であるためには、国民的な議論を踏まえ、改革を先送りすることなく着実に進めていく必要があります。

こうした中であっても、私たちは、子どもから高齢者まで誰もが安全で安心して笑顔で暮らせる社会、潤いある未来に向け、一歩たりとも後退することなく、前進していかなければなりません。

このような状況を踏まえ、平成25年度は、「次代につなぐ 潤いある未来をめざして」をテーマといたしまして、

- 「安全で安心して暮らせるまちづくり」
- 「夢と希望あふれる次世代をはぐくむ環境づくり」
- 「にぎわいと活力に満ちた都市づくり」
- 「自然の尊さ・恵みを感じ将来の地球環境を守る社会づくり」
- 「市民本位・市民参加の郷土づくり」

の5つを柱に、市政運営に取り組んでまいります。

重点施策などについては、2・3ページをご覧ください。

さがみはら 広報 がみはら

NO.1260
毎月1日・15日発行
2013 3/1
平成25年

発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…
相模原市コールセンター ☎042-770-7777
午前8時～午後9時 年中無休

市の人口・世帯
人口 719,654人 (457減)
男 361,352人/女 358,302人
世帯 309,385世帯 (241減)
2月1日現在 () は前月との増減



TOPICS ■ トピックス ■

市コールセンターがFacebookを始めました
Facebookページ
「ちょっとおしらせ相模原」
<http://www.facebook.com/oshirase.sagamihara>



例えば、こんな情報を発信します。

- イベント開催情報 雨天時などの開催情報
- 開花情報 本沢梅園の梅や桜まつりの桜の開花情報
- ごみのなぜなに? ごみに関するよくある問い合わせ
- コールセンターレポート コールセンターに多く寄せられる問い合わせ など

皆さんも、ぜひ利用してみてください。

お問い合わせ
市コールセンター ☎042-770-7777

LINE UP 今号の主な内容

6 7
ボノ相模大野 グランドオープン

2 3 平成25年度 施政方針の概要

5 さがみ風っ子教師塾の取り組み

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)

平成25年度 施政方針の大要

1頁に続き、市長施政方針を抜粋して掲載します。全文は、各行政資料コーナーと市ホームページの「市長のページ」でご覧になれます。
※主要施策や予算のあらまはは本紙4月1日号でお知らせします。

重要な3つの視点

防災・減災対策の推進

未曾有の大災害である東日本大震災から間もなく2年が経とうとしております。被災地におきましては、いまだ、その爪跡が数多く残っておりますが、同時に、着実に復興に向けて歩み続けております。

私自身、被災地を訪れましたが、多くの家が流され、道もない、その甚大な被害を目の当たりにし、復興への道のりが長く険しいものになることを感じざるを得ませんでした。

この大震災の教訓を生かし、防災対策、そして、あらゆる災害時の被害を最小限に抑える減災対策を早急に進める必要があります。

市民の皆さまの大切な命・財産を守るために、防災・減災対策はスピード感を持って集中的に実施していきます。

また、今後も、銀河連邦の一員である大船渡市をはじめ、被災地に対しまして息の長い支援を続け、復興へ向けた後押しをしていきます。



総合防災訓練

次代につなぐまちづくり

少子高齢化に伴う、人口・労働力の減少や国内需要の低下が懸念される中、これ以上、将来世代に負担を先送りすることは許されません。

私たち現役世代が果たすべき役割は、先人たちが築き上げた誇り高きわが国、ふるさとをさらに発展させ、次代を担う子どもや若者たちに夢や希望とともにバトンをつなぐことではないでしょうか。

このような考えのもと、本市では、これまで先人たちが先見の明を持って取り組んでこられた事業を着実に推し進めてきました。

今後も、本年3月に相模大野駅西側地区の再開発ビルが開業を迎えるほか、さがみ縦貫道路インターチェンジの開業やインターチェンジ周辺の産

業を中心とした新たな拠点づくり、市内設置が決定しているリニア中央新幹線駅周辺のまちづくり、そして、相模総合補給廠一部返還予定地等のまちづくりなど、大規模な事業が集中しており、首都圏南西部をリードする広域交流拠点都市として大きく飛躍しようとしております。

これらの事業を着実に推進し、本市のポテンシャルを高め、防災をはじめ、福祉や医療、教育の拡充、産業集積や雇用創出、環境保全など幅広い分野で、市民サービスの向上を図ってまいります。

さらに、持続可能な都市経営を支える強固な財政基盤を確立するため、都市としての戦略を明確にしながら「人や企業に選ばれる都市づくり」を着実に進め、潤いのある相模原を創造してまいります。



整備が進むさがみ縦貫道路 相模原愛川インターチェンジ

地方分権改革の推進

国はこれまでさまざまな地方分権改革の取り組みを進めてきましたが、国や県からの権限・財源の移譲や関与等の見直しは一部にとどまるなど、依然としてその内容は不十分であると言わざるを得ません。

このため、私は地方行政を預かる者の一人として、さまざまな場面でさらなる改革の推進を訴えてきました。

明治以来の中央集権システムを見直し、国は国家として取り組むべき最重要政策に持てる力を集中するとともに、地方は地域の独自性を生かしながら、国家の成長を牽引する都市づくりを進め、市民福祉の向上のためのあらゆる施策を講ずることが、この国を再生させ、明るい未来をもたらすために必要なこととあります。

今後も、国に対し、地方分権改革の一層の推進を求めるとともに、72万市民の英知を結集しながら、地域が自らの責任と自らの財源で、主体的に施策を展開できる真の分権型社会の構築をめざし、市民主体のまちづくりを力強く進めてまいります。

市政運営の5つの柱と主な取り組み

- 新規事業
- 継続事業

1 安全で安心して暮らせるまちづくり

防災、防犯、福祉や医療など、安全・安心の確保につながる取り組みは、あらゆる政策の基本となるものです。社会情勢の変化に的確に対応しながら、地域の連携や支え合いを基本として、誰もが安全・安心を実感できる地域社会の実現をめざしていきます。

防災対策

- 防災アセスメント調査に基づく地域防災計画の見直し
- 防災スクールの創設や自主防災組織への小型消防ポンプ配備などを中心としたさがみはら防災・減災プログラムの推進
- (仮称)防災条例の制定
- 老朽化した施設への対応などインフラの安全対策

暮らしにおける安全・安心の確保

- 空き家対策
- 通学路の安全対策
- 津久井消防署藤野分署の開署
- 北消防署相原分署の整備
- 大野台地区消防団詰所整備
- 高度救急救命が実施可能な救命士の養成(救急高度化推進事業)



生活環境の向上

- 住まいのエコ・バリアフリー改修費補助事業

高齢者福祉の向上

- 特別養護老人ホームの整備促進
- 地域包括支援センターの機能強化と圏域の見直し

障害者福祉の充実

- 精神障害者地域活動支援センターの開業
- 福祉型児童発達支援センターの整備促進

医療体制の拡充

- 総合医の育成による地域医療体制の基盤づくり
- 胃がん検診への内視鏡検査の導入
- 高齢者肺炎球菌予防接種助成事業
- 北メディカルセンターの開所



基地対策

- 早期利用・返還に向けた取り組み、騒音などの課題解消に向けた要望活動

2 夢と希望あふれる次世代をはぐくむ環境づくり

これからの社会を生きる子どもたちを、社会全体で支えていくことは、私たちの重大な責務です。安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるとともに、子どもたちがさまざまな経験を通して自己を見つめ、将来の夢を抱きながらいきいきと成長していくことができるよう、豊かな心と生きる力をはぐくんでいきます。

生きる力をはぐくむ学校教育の推進

- いじめ問題への対応
- 特別支援教育推進事業
- (仮称)上溝学校給食センター新築工事
- さがみ風っ子教師塾の運営

子育てを支える環境づくり

- 認可保育所の整備促進
- 認定保育室への補助、家庭的保育事業の実施



3 にぎわいと活力に満ちた都市づくり

都市機能の向上、交通ネットワークの充実

- 広域交流拠点検討事業
- リニア中央新幹線の建設促進
- 小田急多摩線の延伸に向けた取り組み
- さがみ縦貫道路の整備促進
- 津久井広域道路、県道52号(相模原町田)など、広域幹線道路の整備
- 都市計画道路の整備
- 新しい交通システム導入に向けた検討
- バスターミナルの整備(田名地区)



小田急相模原駅北口B地区市街地再開発事業(完成イメージ)

にぎわいのある中心市街地づくり

- 相模総合補給廠の一部返還・共同使用区域の活用に向けた基本計画策定
- 小田急相模原駅北口B地区市街地再開発事業の促進

将来にわたって圏域全体の持続的な成長を可能とする広域交流拠点を形成するとともに、産業を中心とした新たな拠点や中心市街地におけるにぎわいづくりに取り組み、都市機能の充実を図っていきます。

産業を中心とした新たな拠点づくり

- 当麻地区土地区画整理事業の促進
- 川尻大島界地区土地区画整理事業の促進
- 麻溝台・新磯野地区整備事業の推進
- 金原地区等の新たな産業系土地利用に向けた調査検討、金原準工西側地区への企業誘致

地域経済の活性化

- (仮称)相模原市総合就職支援センターの開設 ○産・学・官の連携促進
- BCP(業務継続計画)の策定支援

にぎわいと活力を創出する商業・観光の振興

- 商店街等のにぎわいづくりの支援
- 観光振興計画の改定 ○観光協会助成事業
- 農産物直売所開設促進事業

4 自然の尊さ・恵みを感じ 将来の地球環境を守る 社会づくり

本市が有する山や湖などの美しい自然環境は、先人から受け継いだかけがえのない財産であり、次世代へ確実に継承していかなければなりません。私たち一人ひとりが地球に生きる一員としての自覚を持って、環境負荷の低減や自然環境の保全を図っていきます。

地球温暖化対策

- 省エネルギー設備等の導入に対する助成
- さがみはら地球温暖化対策協議会の活動支援
- メガソーラー(大規模太陽光発電施設)の設置



自然環境の保全

- (仮称)環境影響評価条例の制定
- (仮称)市民の森の整備
- 相模川ふれあい科学館の再整備

ごみの減量化・資源化の取り組み

- 使用済み小型家電リサイクル事業

5 市民本位・市民参加の郷土づくり

地域の個性や市民の活力が真に生かされる地域社会を実現するため、まちづくりの主役である市民や事業者等が、自らの役割や責務を自覚し、主体的にまちづくりに取り組むことができる環境づくりを進めていきます。また、さまざまなライフステージで生きがいを持って心豊かに生活できる地域づくりや、誇りや愛着が持てるような郷土づくりを進めていきます。

市民協働と市民自治に根ざしたまちづくり

- 区民会議の運営 ○まちづくり会議の運営支援
- 区役所の在り方の検討
- 市民協働推進基本計画の策定
- 自治会の加入促進
- NPO設立等の認証事務や、設立の相談から活動促進までの一体的な支援
- 市民・大学交流センターを拠点とした地域活性化等



3月18日に開所する緑区合同庁舎

心豊かに生活できる地域づくり

- 相模原麻溝公園(仮称)第2競技場の整備
- 横山公園陸上競技場の再活用
- ホームタウンチーム・トップアスリート支援
- (仮称)2013年全日本学生水上スキー連盟チャンピオンシリーズ相模原大会開催に向けた支援

誇りとすることができる郷土づくり

- 小原宿本陣の保存整備に向けた取り組み
- シティセールスの推進

「変える(Change)」・ 「創る(Create)」・ 「挑戦する(Challenge)」 “3つのC”を推進する

極めて厳しい財政環境を職員一人ひとりが改めて認識し、限られた財源の中で、市民福祉を向上させるための効果的な施策を推進するため、積極的な歳入確保と徹底した事務事業の精査・効率化などに取り組むとともに、常に現場を意識し、市民目線に立った行政サービスを提供していきます。

持続可能な都市経営の推進

- (仮称)都市経営指針・実行計画の策定・推進
- (仮称)公共施設の保全・利活用基本指針の策定
- 橋りょうの長寿命化修繕計画に基づく点検・修繕
- 人件費の削減に向けた取り組み
- 債権回収対策

開かれた市政の実現に向けた取り組み

- 公文書館機能の構築
- 「市民の声」受け付け・回答機能拡充事業

行政運営

- 総合計画等の着実な推進
- 大都市制度の検討

予 算

本市の財政は、市税収入に若干の増加が見込まれる一方で、医療費や生活保護費をはじめとする扶助費などの義務的経費が増加を続けており、今後も厳しい財政運営を強いられることが見込まれます。

平成25年度予算案は、こうした厳しい財政状況にあっても、あらゆる事務事業を精査しながら、暮らしの向上や都市の発展に向けて、市総合計画の前期実施計画の着実な推進に重点を置くとともに、国の15か月予算などを踏まえ、予算編成を行いました。

会 計	予算案	前年度比
一般会計	2,445億円	1.5%減
特別会計	1,657億円	6.1%減
公営企業会計	266億円	新たに設置
合 計	4,368億円	2.8%増

※国の大型補正予算を受け一体的に編成した平成24年度3月補正予算との合計(一般会計)では、2,559億円、前年度比3.1%増となっています。

(むすびに)

わが国は今、激動する社会情勢の中、混迷の一途をたどりつつあります。

しかし、この状況を悲観的に捉えるのではなく、この国を新しい形に再生し、元気で活力ある日本を取り戻すために、国と地方の関係を改め、地方が元気になる改革を行い、国家として進むべき針路を指し示していかなければなりません。

今、私たちがなすべきことは、日本人が古より大切に築き上げてきた、人と人とのつながりの力を遺憾なく発揮し、皆が力を合わせて新しい時代を切り拓くことです。

このため私は、市民の皆さまの声や思いを胸に刻み、市政を推進する上での車の両輪となる市議会の皆さまと共に、引き続き活発で真摯な議論を交わすとともに、他都市との連携をより一層深めながら、ふるさと相模原の発展に向けて渾身の力を振り絞ってまいります。

市民の皆さまの市政に対するご理解と一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

小・中学校への就学費用を援助

子どもの小・中学校への就学にあたり、経済的な理由でお困りの人に学用品費や給食費などの費用の一部を援助します。

援助内容 学用品・通学用品費、修学旅行費、給食費、医療費（学校保健安全法に規定する疾病の治療費）、めがね購入費など

対象 国公立の小・中学校か中等教育学校（前期課程）に在学する市内在住の子ども保護者で、①か②に該当する人

①収入が少ない人（審査あり）

目安となる年間総所得上限額

世帯人数	年間総所得上限額☆
2人	227万円
3人	308万円
4人	380万円
5人	410万円
6人	477万円
7人	555万円

☆平成24年中の世帯全員の総所得の合計額。給与所得者は源泉徴収票の「給与所得控除後の金額」、事業所得者は年間収入額から必要経費を差し引いた金額です。

※世帯構成や年齢、家賃の有無などにより異なるため、上限額を超えても該当になる場合や、上限額未満でも該当にならない場合があります。

②平成24年度か25年度に次のいずれかに該当するか、申請予定の人

- 児童扶養手当を受けている
- 生活保護が停止・廃止となった
- 同一世帯で収入のある人全員が、障害があるか寡婦・寡夫で、市民税が非課税
- 災害により市民税・固定資産税・個人事業税のいずれかが減免された
- 世帯全員の国民健康保険税が減免か徴収猶予された
- 世帯全員が国民年金の掛け金を減免された
- 社会福祉協議会から生活福祉資金の貸し付けを受けた

申し込み 各市立小・中学校、各区役所区民課・まちづくりセンター・出張所・連絡所・公民館、生涯学習課各教育班、学務課にある申請書（市ホームページの「申請書ダウンロード」→「小・中学校」からダウンロード可）と、該当理由を証明する書類（コピー可）を3月15日（新1年生は4月19日）までに子どもが就学する学校へ

※前年度に引き続き希望する人も新たに申し込みが必要です。
※申し込みは年度途中でも随時受け付けますが、援助の開始は申請した月からです。
※生活保護（教育扶助）を受けている人は修学旅行費と医療費が援助対象になりますが、申請書の提出は不要です。

お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

所得税の申告

提出した確定申告書に誤りがあったときは

3月15日まで

正しい計算に基づいて新たに確定申告書を作成し、上部に「訂正申告書」と書いて相模原税務署へ提出してください。
※3月15日までに所得税の振替納税の手続きをすると、届け出口座から4月22日に引き落とされます。

3月16日から

納付税額が減少するか還付税額が増加する場合は、「更正の請求書」を相模原税務署へ提出してください。
※平成23年度税制改正で、更正の請求ができる期間が法定申告期限から5年（改正前1年）に延長されました。
納付税額が増加する、還付税額が減少する場合は「修正申告書」を相模原税務署へ提出してください（加算税、延滞税がかかる場合があります）。
お問い合わせ 相模原税務署 ☎042-756-8211

募集 地域活性化事業交付金の助成事業

地域の皆さんが、地域の課題解決に向けて自主的に取り組む事業に対して交付します。

対象事業 各地区の活性化につながる事業
対象団体の要件 5人以上の団体 **事業の実施期間** 4月～平成26年3月
※対象地区や交付条件など詳しくは、市ホームページの「緑区」・「中央区」・「南区」をご覧ください。

優先的に対象とする事業

自治会への加入促進、地域における公共的な活動の担い手育成、公共的な活動への参加者増加、地域の公共的な活動団体の連携強化、まちづくり会議が提示した地域課題の解決（地区ごとに異なります）

申し込み 各区役所地域政策課・まちづくりセンターにある申請書（市ホームページからダウンロード可）と必要書類を各提出先へ
提出先 活動を予定する地区のまちづくりセンター（橋本・小山・清新・横山・中央・星が丘・光が丘・大野南地区は各区役所地域政策課）
※申し込みの前に、事業内容などを各提出先へ相談してください。特に4月、5月に事業を予定している場合は、早めに相談してください。
※提出期限など詳しくは各提出先へお問い合わせください。

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-8226
各区役所地域政策課・まちづくりセンター

各区役所区民課 国民健康保険課

土曜日開庁 臨時開庁 3/30(土)のお知らせ

平日、来庁できない人のために、次の日時に開庁しています。

開庁日時 第2・第4土曜日 午前8時30分～正午
3月30日(土)

国民健康保険については、次の書類がないと手続きできません。

- 社会（健康）保険から国民健康保険に加入する人
社会（健康）保険資格喪失証明書等
- ※必要書類について詳しくは、事前に国民健康保険課（☎042-769-8296）へお問い合わせください。
- 国民健康保険を脱退する人
脱退する人全員の新しい健康保険証

※他市町村への確認が必要なもの等、一部取り扱いできない業務があります。
※3月・4月の窓口は混雑します。月～金曜日はお近くのまちづくりセンターでも証明書の発行など各種の手続きができますのでご利用ください。
※緑区合同庁舎のオープンに伴い、3月18日（月）から、緑区役所区民課は同庁舎2階で業務を取り扱います。

お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

夜間納税相談窓口のご利用を

平日や日中に、市税（国民健康保険税を除く）の納付相談や納税ができない人のために窓口を開設します。また、電話相談もできます。

日時 3月14日（木）・25日（月）午後5時30分～7時

会場	相談・お問い合わせ
納税課※（市役所第2別館2階）	☎042-769-8300
緑市税事務所（14日 シティ・プラザはしもと内5階、25日 緑区合同庁舎5階）	☎042-775-8808
南市税事務所（南区合同庁舎3階）	☎042-749-2163

※午後6時以降に市役所へ来庁する場合は、本館裏玄関の守衛室で入館手続きをしてください。

3月11日 正午から

クレジットカードで市税の納付ができるようになります

パソコンや携帯電話を使用し、「Yahoo! 公金支払い」から市税のクレジットカード納付ができるようになります。

対象科目 市・県民税（普通徴収、特別徴収の一部）、固定資産税・都市計画税（土地・家屋）、固定資産税（償却資産）、軽自動車税

利用方法（納付書、クレジットカードを意用）

下記の手順で「Yahoo! 公金支払い」のwebサイトにアクセスし、画面に従い、必要情報を入力

○パソコン Yahoo! JAPANで「納税!」と検索するか、URL (http://koukin.yahoo.co.jp/) を入力

○携帯電話 右の二次元コードを読み込むか、URL (http://koukin.mobile.yahoo.co.jp/) を入力

※1万円を超える納付は手数料がかかります。
※詳しくは、市ホームページの「暮らしの情報」→「税金」をご覧ください。

お問い合わせ 納税課 ☎042-769-8225



証明書自動交付機を休止します

シティ・プラザはしもと内の証明書自動交付機は設置場所の変更に伴い3月20日（祝）・21日（木）は利用できません。また、市民ロビー相模大野にある同交付機は相模大野駅連絡所への移設に伴い3月13日（水）・14日（木）は利用できません。他の施設にある同交付機をご利用ください。

お問い合わせ 区政支援課 ☎042-769-9814

ご利用 ください

市営峰山霊園 無料送迎バス 試験運行を実施

峰山霊園で、試験的に無料送迎バスの運行を行います。この結果に基づき、今後の本格的な運行実施について検討します。

運行区間 相武台前駅～峰山霊園
※途中区間での乗車、下車はできません。

実施日 3月16日(土)・17日(日)・20日(祝)・23日(土)・24日(日)

時刻表	
相武台前駅 発 ※2番乗り場	峰山霊園 発
峰山霊園 行	相武台前駅 行
午前9時～午後3時の毎時5分（午後1時を除く）	午前9時～午後4時の毎時35分（午後0時を除く）

お問い合わせ 峰山霊園管理事務所 ☎042-777-0487



子どもの心に火をつける教師をめざして

～さがみ風っ子教師塾の取り組み～

「さがみ風っ子教師塾」は、さがみはら教育の魅力を知り、理想と情熱を持った人間性豊かな教師を養成することを目的に、平成21年10月に開塾しました。現在までに212人の卒塾生を送り出し、卒塾生の多くが、市内の小・中学校の教師として活躍しています。

現在「さがみ風っ子教師塾」では、第4期生71人が相模原の小・中学校の教師をめざして学んでいます。夢に向かって頑張る塾生の姿を紹介します。

お問い合わせ 総合学習センター ☎042-756-3647



▲卒塾生も市内の学校で教師として活躍中

◀教師塾での学校実習の様子

さがみはら教育の魅力を知り、教育への「情熱」と「使命感」を高めるために～教師塾第4期のカリキュラムを紹介

第1ステージ 学校・教師の役割と期待される姿について学ぶ
相模川ビレッジ若あゆでの体験活動



驚きや発見、感動があったときに大きな「学び」が生まれることを実感しました。

第2ステージ 相模原市の子どもたちと学校・教師の取り組みについて学ぶ
仲間と協力して調査・研究



仲間との関わりを通して、視野を広げていくことの大切さを感じました。

第3ステージ 学級づくりと授業づくりについて学ぶ
外部講師による授業づくりの講義



生徒が自ら学びたいと思うような授業をしたいと思いました。

第4ステージ 教育への情熱を自分の言葉で表現することを学ぶ
模擬授業



わかりやすい授業の組み立て方を学び、魅力ある教師になりたいです。

教師をめざす皆さんへ 仲間とともに教育への夢を

さがみ風っ子教師塾塾長 的川泰宣さん(JAXA名誉教授)



大きくこの星を見ると、21世紀には、地球の上だけで這い回っている時代から、その姿を宇宙という視座から客観的に見つめていく時代になります。皆さんが関わる子どもは、確実にそのような「大きな歴史」を生きるのです。

これから教師をめざす皆さんには、子ども自らの力でそのような未来を切り拓いていけるよう、子どもから発しているものを着実に受け止め、その「心に火をつけられる教師」に、一歩ずつ近付いてほしいものですね。

教育への夢を育み、教師としての技量を磨き、「教育愛に燃える相模原市の教師」となるよう、仲間と一緒に教師塾で学びながら成長していきましょう。

さがみ風っ子教師塾の概要

- 開塾期間 10月～翌年6月の土曜日〈全20回〉
- 時間 午前9時30分～午後3時30分
- 会場 総合学習センターほか
- 対象 相模原市立小・中学校の教員を志望する人
- 定員 50人程度(選考) 費用 年間1万円
- ※次回(第5期生)は6月ごろ募集します。詳しくは本紙などでお知らせします。

第5期生の入塾説明会を開催

3月15日(金)午後7時から総合学習センターで行います。申し込み方法など詳しくは、お問い合わせください。

3月は自殺対策強化月間

ひとりじゃないよ あなたの“生きる”を応援したい

全国の自殺者数は、平成10年以来15年ぶりに3万人を下回ったものの、依然高い水準が続いています。このような厳しい現状を踏まえ、国は例年自殺者数の最も多い3月を「自殺対策強化月間」と定め、「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現をめざすとしています。

自殺と遺された人々

一人の自殺が、周囲にいた少なくとも5～10人の人たちに深刻な影響を与えるといわれており、遺された人への支援は、重点的に取り組む自殺対策の一つとされています。

時が経つことだけが遺された人の心の傷を癒やしてくれるといった考えが根強く残っていますが、適切なケアを受けずに複雑な思いをひた隠しにしたまま放置していると、自殺が生じた直後は比較的平穏に見えた人の中にも、長期間経過した後に深刻な心の問題を抱える場合もあります。

大切な人を自殺で亡くした方へ

大切な人を自殺で亡くしたとき、遺された人はいろいろな感情を抱き、心や体にさまざまな変化が表れます。それは誰にでも起こる自然な反応で、心や体の変化は一人ひとり違います。時間の経過とともにそれを乗り越えていける人もいますが、専門的な支援が必要なほどに追い詰められてしまう人もまれではありません。

大切な人の自殺について誰にも話せず、一人で苦しみ、孤立していませんか。

自死遺族の方々が安心して思いを話せる場

※相談の秘密は守られます。

さがみはら わかち合いの会(自死遺族の集い)

大切な人を自死で亡くした人が集い、安心して語り合う場です。匿名での参加や、話しを聞くだけの参加もできます。

日時 奇数月第2木曜日 午後2時～4時

※次回は3月14日(木)に開催します。

会場 社のホールはしもとセミナールーム2

定員 20人(先着順) ※希望者は直接会場へ

※近郊でも同様の集いが実施されています。詳しくはお問い合わせください。

“いきる”ホットライン(自殺予防専門電話相談)

自死遺族の方の相談も受け付けています。

毎週日曜日 午後5時～10時(年末年始を除く)

☎042-769-9800

お問い合わせ 精神保健福祉センター ☎042-769-9818

牛乳パックでグリーティングカードを作ろう

日にち 3月9日(土)

時間 午後1時30分～2時30分

3時～4時

会場 アリオ橋本

アクアガーデン

※希望者は直接会場へ

※未就学児は保護者同伴



©分別戦隊シゲンジャー 銀河 WebCreators Fairytale / 相模原市

お問い合わせ

資源循環推進課 ☎042-769-8334

相模原ごみDE71大作戦 ペットボトルやアルミ缶などをリサイクルする工場を見てみよう

日にち 3月23日(土)

時間 午前10時～正午

集合・解散場所 南清掃工場

対象 市内在住の小学生とその保護者

定員 10組(申込順)

申し込み 電話で麻溝台環境事業所(☎042-747-1241)へ

まちだ・さがみはら 絆・創・光×JAXA

星空の環境や、はやぶさ2プロジェクトに関する講演会を行います。話題のパンスターズ彗星の観察にもチャレンジします。

日時 3月11日(月)午後5時20分～8時20分

会場 市立博物館

講師 矢野 創さん(JAXA宇宙科学研究所学際科学研究系・助教)

対象 町田市、相模原市に在住か在勤・在学の小学生以上の人

定員 120人(申込順) ※小・中学生は保護者同伴

申し込み 電話で3月7日までに市コールセンター(☎042-770-7777)へ

このイベントは、消灯して星を仰ぐことで、地球温暖化防止や大気環境保全について考え、大震災からの速やかな復興を祈念する「町田市・相模原市ライトダウンキャンペーン」の一環で行われます。3月11日(月)午後6時～8時は、無理のない範囲での消灯をお願いします。

3月15日(金) bono相模大野 グランドオープン



お問い合わせ
相模大野駅周辺整備事務所
☎042-749-2231

(相模大野駅西側地区市街地再開発ビル)

相模大野駅前に誕生するbono相模大野。パスポートセンターなどの公共施設をはじめ「相模原」「神奈川」を感じる地元ブランドのショップ、以前から根強い人気のある地元の店からエリア初出店の店まで個性豊かな店舗や飲食店、そして保育所やクリニックなど生活サービスの施設などが融合した注目のスポットです。
このbono相模大野に開設する市の施設を、オープンに先駆けひと足早くご紹介いたします。ますます魅力あふれるまちになる相模大野を、ぜひ訪れてみてください。

市民と大学が連携して新しい地域活動・市民活動を創造する拠点

ユニコムプラザさがみはら (市民・大学交流センター)

主な施設 大学情報コーナー、地域情報コーナー、シェアードオフィス、セミナールーム、など
開所時間 午前9時～午後10時 休所日 12月29日～1月3日、保守点検日
※施設利用者を募集しています。詳しくは、市ホームページの「施設一覧」→「ホール会館」をご覧ください。
オープニングイベント 講演や施設見学・説明会などを行います。 ※希望者は直接会場へ

講演 午後1時30分から
3月15日(金)「大学と地域の連携」 谷崎昭男さん(相模女子大学学長)
16日(土)「相模原の住民自治を考える」 坂野喜隆さん(流通経済大学准教授)

お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-9225
(3月15日から ユニコムプラザさがみはら ☎042-701-4370)

市営駐車場・駐輪場 2階 (ポノウォーク2階沿い) 南区内の地域福祉活動の拠点

南区地域福祉交流ラウンジ

主な施設 福祉に関する情報コーナー、活動室、談話コーナー
開室時間 午前9時30分～午後9時30分
休室日 12月29日～1月3日、保守点検日
※3月15日(金)～17日(日)に地域の福祉団体の活動を紹介するパネル展などのイベントを行います。

お問い合わせ 市社会福祉協議会南事務所 ☎042-765-7065
(3月15日から 同ラウンジ ☎042-701-3388)

市営駐車場・駐輪場 駅近で通勤通学にもショッピングにも便利

市営西側自動車駐車場 (1階～11階) 3月11日(月) オープン

利用時間 24時間 (入出場は午前6時～午前0時)
料金 普通自動車等30分ごとに150円、二輪自動車 1日1回500円
※4月1日から開始する定期利用の事前受け付けを、3月11日～18日に行います。詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ 都市整備課 ☎042-769-8258
(3月11日から 相模大野駅西側自動車駐車場 ☎042-747-2285)

市営西側自転車駐車場 (1階) 平成23年10月から利用開始

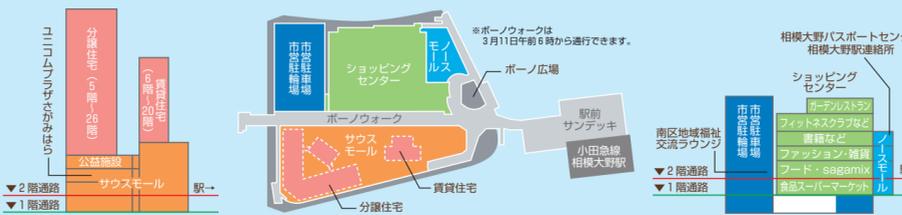
利用時間 24時間 料金 1日1回100円 (125cc以下の原動機付自転車は200円)
※定期利用の受け付けを随時行っています。

お問い合わせ 相模大野駅西側自転車駐車場 ☎042-741-0021

日本初の垂直・水平型機械式駐輪機を導入



bono相模大野は、公共施設や約180の店舗、住宅などが融合し、4つのエリアで構成された大型複合施設です。
詳しい情報は、bono相模大野のホームページ (<http://bono-sagamiya.jp/>) をご覧ください。



会場 ポノ広場 ◆グランドオープンイベント◆ <雨天決行>

3月15日(金) グランドオープン式典・スペシャルライブ
午前9時20分～9時50分 テープカットほか 午後1時～1時30分 南明奈トークSHOW ●
午後2時30分～3時 ジャルジャルトークLIVE ●

3月16日(土) bonoジャズ祭り
午後0時30分～4時30分 地元ジャズバンドLIVE
午後6時～7時 日野皓正スペシャルジャズLIVE ●

3月17日(日) 相模大野芸能LIVE
正午～午後0時30分 光明学園相模原高校和太鼓部による演奏
午後0時45分～1時45分 ダンス&よさこい 第1部
午後2時～3時 東林間サマーわぁ!ニバル(阿波踊り)
午後3時15分～4時15分 ダンス&よさこい 第2部

●のイベントは観覧スペースの優先入場券を、各イベントの1時間前からポノ広場周辺で配布します(各300枚(1人1枚 先着順))。 ※イベント当日のお問い合わせは、市コールセンター(☎042-770-7777)へ

日野皓正さん、南明奈さん

bono相模大野、「誕生まで」と「これから」

相模大野駅西側地区第一種市街地再開発事業は、施行面積約3.1haという全国有数の規模を誇る事業で、完了するまで実に20数年の歳月が費やされています。この間、社会経済情勢の変化に合わせて計画の見直しなどを行い、この春オープンを迎えることになりました。
今後は、幅広い年代の人たちの日常生活をサポートする複合施設として、地域の皆さんの暮らしを支えていくと共に、百貨店や駅ビル、商店街などと連携して相模大野の魅力を高めることによって、市内外から人が集う賑わいと魅力のあるまちづくりをめざしてまいります。
また、bono相模大野内には、災害時に帰宅困難者が一時的に滞在できるスペースがあります。便利で快適な生活を提供するだけでなく、安全・安心な暮らしに貢献することも期待されています。

ノースモール 4階

市内在住の人の申請・受け取りはこちらへ
相模大野パスポートセンター

申請 月～金曜日 午前9時～午後4時45分
交付 日～金曜日 午前9時～午後4時45分
(6月から、交付は、火・水曜日のみ午後6時30分まで受け付けます。)

休所日 土曜日、祝日(日曜日は開所)、休日、12月29日～1月3日
※3月15日は、外務省による旅券システム移行作業に伴い、午後2時以降は申請手続きに時間がかかることがあります。特に紛失を伴う申請は、できるだけ他の日に利用してください。

お問い合わせ 区政支援課 ☎042-769-9814
(3月15日から 同パスポートセンター ☎042-702-5511)

戸籍謄本・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書などの交付を行います
相模大野駅連絡所

開所時間 午前8時30分～午後5時 休所日 土・日曜日、祝日、休日、12月29日～1月3日
※届け出(転出・転入、戸籍、印鑑登録に関するものなど)についてはお取り扱いできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ 区政支援課 ☎042-769-9814 (3月15日から 同所 ☎042-702-5514)

ショッピングセンター 2階

さがみックス sagami x ーわたしの生活+さがみはらー

約600種の特産品の販売や季節ごとの見どころなどを紹介するお店です。さがみはらの旬の味が楽しめるカフェスペースを併設しているほか、さまざまなイベントを通して市の魅力を伝えていきます。

開店時間 午前10時～午後9時
◆カフェメニュー 米粉ピザ、スープ、スムージー、ソフトジェラート など
◆オープニング特典

3月15日(金)・16日(土) 購入した人先着100人に「相模原産たまご」をプレゼント
3月17日(日) 購入した人先着300人に「大船渡わかめ」をプレゼント
3月15日(金)から 特産品が詰まった、お得な「mix袋」を販売(売り切れ次第終了)

お問い合わせ 市観光協会事務局 ☎042-704-3767 (3月4日～14日)
(3月15日から sagami x ☎042-705-8455)

審議会などの委員を募集

①野外体験教室運営協議会委員

相模川ビレッジ若あゆ、ふじの体験の森やませみの運営等を協議します。
任期 5月から2年間(会議は年2回程度)
担当課 相模川自然の村野外体験教室 〒252-0135 緑区大島349-1
 ☎042-760-5445 FAX042-760-5215
 Eメール wakaayu@sagamihara-kng.ed.jp

②市精神保健福祉審議会委員

精神保健、精神障害者の福祉、指定病院の指定などを調査審議します。
任期 4月から3年間(会議は年2回程度)
担当課 精神保健福祉課 〒252-5277 中央区中央2-11-15
 ☎042-769-9813 FAX042-759-4395
 Eメール seishinhoken@city.sagamihara.kanagawa.jp

対象 市内在住の20歳以上の人(本市の他の審議会などの委員、職員、議員を除く) = 各2人(選考)
申し込み 各担当課・行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館(青根・沢井公民館を除く)・図書館にある応募用紙(市ホームページの「[市政情報](#)」→「[審議会](#)・[情報公開](#)・[個人情報](#)」からダウンロード可)を直接か郵送、ファクス、Eメールで3月①15日②29日(必着)までに各担当課へ

泳げ鯉のぼり相模川 鯉のぼり募集

4月29日～5月5日に開催する「泳げ鯉のぼり相模川」で、約1,200匹の鯉のぼりを泳がせます。
応募方法 直接(土・日曜日、祝日を除く)か郵送で、3月29日(必着)までに泳げ鯉のぼり相模川実行委員会事務局(田名まちづくりセンター内 〒252-0244 中央区田名4834)へ
 ※子どもが初節句の場合は、新しい鯉のぼりに右図のとおり名前を入れて送ってください。
 ※傷み具合等で泳がすことができない鯉のぼりは、丁寧に供養します。



お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

さがみはら観光写真コンテスト 市民桜まつり絵画コンテスト

入賞作品の展示

展示場所	展示期間	
	観光写真コンテスト	絵画コンテスト
市役所本館1階ロビー	3月5日(火)～11日(月)	3月13日(水)～19日(火)
南区合同庁舎1階ロビー	3月13日(水)～19日(火)	3月5日(火)～11日(月)
津久井中央公民館	3月22日(金)～28日(木)	
市役所第2駐車場2階	4月6日(土)・7日(日)	

お問い合わせ 市民まつり実行委員会事務局(商業観光課内) ☎042-769-8236

春の大きなおはなし会

希望者は直接会場へ

※保護者の同伴可
 ★は整理券が必要

相武台分館 ☎046-255-3315

人形劇「宝さがし」、エプロンシアターなど
日にち 3月6日(水) **定員** 各50人(先着順)
時間 午前10時30分=2・3歳児向け、午後3時30分=4歳児以上向け

市立図書館(中央区鹿沼台) ☎042-754-3604

人形劇「おおかみと七ひきのこやぎ」、大型絵本の読み聞かせなど
日にち 3月22日(金) **定員** 各80人(先着順)
時間 午前11時=2・3歳児向け、午後3時=4歳児以上向け

橋本図書館 ☎042-770-6600★

(会場 ^{ちり}杜のホールはしもと多目的室)
 人形劇「マーシャとくま」、パネルシアターなど
日にち 3月22日(金)
時間 午後2時=2・3歳児向け、3時30分=4歳児以上向け
定員 各200人 ※3月1日から橋本図書館で整理券を配布(先着順)

相模大野図書館 ☎042-749-2244

人形劇「とんだ青むし」、パネルシアターなど
日時 3月28日(木) 午後2時30分～3時30分
対象 3歳～小学生=150人(先着順)

本の被害防止キャンペーン

本が泣いています…心が痛みませんか

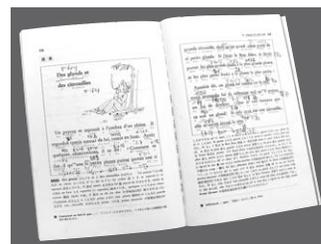
図書館では、落書きや破損など本の被害件数が年々増えています。本は市民の財産です。次に読む人のために、きれいに読みましょう。

被害にあった本の展示

期間 3月15日(金)～31日(日)

本の修理の実演

日時 3月16日(土) 午前11時～11時45分
 17日(日) 午後3時～3時30分
 24日(日) 午後3時～4時



書き込みされた本

会場・お問い合わせ 市立図書館(中央区鹿沼台) ☎042-754-3604

生き生きシニアのための地域活動補助金事業

次の全てに該当する、おおむね65歳以上の人を対象にした介護予防教室を運営する団体に、補助金を交付します。

○原則月1回、合計12回以上の活動を行う ○1回当たりの開催時間は90分程度 ○介護予防の講話を6回以上実施 ○市が養成している介護予防サポーター(悠遊シニアスタッフ)を2人以上配置

補助金額 年間10万円 **定員** 30団体(選考)

申請期限 3月15日(必着) ※申請方法など詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせ 介護予防推進課 ☎042-769-9249

非常勤職員等を募集

職種等	職務内容・勤務条件など	賃金・報酬	対象・定員(選考)	申し込み(必着)・お問い合わせ
南保健福祉センターの非常勤職員	文書整理、電話等対応、書類作成補助など 4月～10月の月～金曜日の週5日で、午前9時30分～午後4時	時給885円	市内在住でパソコン操作(エクセル・ワード)ができる人=1人	履歴書(写真貼付)を持って直接、3月7日(木)午前9時～11時30分に介護予防推進課南班(☎042-701-7704)へ ※簡単な面接あり
市立保育園の登録者 ①臨時的任用保育士 ②臨時的任用調理作業員	原則、月～金曜日の週5日で、午前8時30分～午後5時	日額 ①8,137円 ②6,975円	①保育士の資格がある人	顔写真(3.5cm×3.5cm)と①は保育士証の写しを持って、保育課(☎042-769-8341)へ ※①は各市立保育園でも可
市立幼稚園教諭の登録者 ①臨時的任用職員 ②非常勤職員	原則、月～金曜日の週5日で、午前8時～午後5時のうち①7時間45分②5時間30分	日額 ①8,137円 ②5,775円	幼稚園教諭免許がある人	電話連絡のうえ、顔写真(4cm×3cm)と免許状の写しを持って、保育課(☎042-769-8341)へ
各子ども家庭相談課非常勤職員の登録者	社会福祉職(①ケースワーカー②心理)、 ③保育士 4月から週3日以内で、午前9時～午後5時のうち①②6時間、③5時間30分	時給 ①②1,150円 ③1,050円	①療育・発達相談業務の経験と社会福祉主事の資格がある人 ②心理面接・心理判定業務の経験と社会福祉主事の資格がある人 ③障害児の保育業務の経験と保育士の資格がある人	直接か郵送で、履歴書(写真貼付)と資格証の写しを3月15日までに、同課療育相談班(緑=〒252-0105 緑区久保沢2-26-1 ☎042-783-8129、中央=〒252-0226 中央区陽光台3-19-2 ☎042-756-8424、南=〒252-0303 南区相模大野6-22-1 ☎042-701-7727)へ
理学療法士の登録者 ①非常勤職員 ②臨時的任用職員	子どもの理学療法業務(補助)や障害・療育に関する相談対応など 勤務地は①中央区陽光台②南区相模大野	時給2,520円	理学療法士免許があり子どもの理学療法業務や障害・療育に関する相談業務の経験がある人=各1人	直接か郵送で、履歴書(写真貼付)と免許証の写しを3月15日までに南子ども家庭相談課(〒252-0303 南区相模大野6-22-1 ☎042-701-7727)へ
非常勤保健師	乳幼児や成人への保健指導や乳幼児健診 午前8時30分～午後5時15分のうち3時間30分～7時間45分(勤務日数は要相談)	時給1,760円	保健師免許と普通自動車運転免許があり、パソコン操作ができる人=若干名	電話で3月29日までに中央保健センター(☎042-769-8233)へ
小原の郷管理人	施設管理、受け付け、案内など 4月から月5～10日、午前9時15分～午後4時45分	日額5,753円	市内在住の人=2人	直接か郵送で、履歴書(写真貼付)を3月7日までに相模湖経済観光課(〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240)へ
埋蔵文化財調査員	調査と文化財保護事務 5月～平成26年3月の原則月～金曜日(祝日を除く)の週5日、午前9時～午後5時 ※詳しくは、市ホームページの「 作品・スタッフ募集 」をご覧ください。	月額 20万5,400円	次の全てに該当する人=若干名 ○普通自動車運転免許があり、日常的に車の運転をしている ○発掘調査、出土品整理作業、報告書作成の全ての経験がある	直接か郵送で、履歴書(写真貼付)、発掘調査履歴・報告書等執筆履歴を書いた紙、作文(「これまでに経験した発掘調査」をテーマに原稿用紙600～800字)を、3月11日までに文化財保護課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-769-8371)へ
中央地域包括支援センターの職員	原則、月～金曜日(土曜日勤務あり)の午前8時30分～午後5時	※詳しくはお問い合わせください。	保健師か看護師免許がある人=若干名	電話連絡のうえ、履歴書(写真貼付)と資格証を持って相模原中央病院総務課(☎042-751-5061)へ

市の手続き、イベントや施設のお問い合わせに…

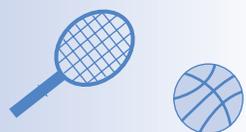


相模原市コールセンター (ちょっとおしえてコール相模原)

☎042-770-7777 FAX042-770-7766

午前8時～午後9時 年中無休 ※おかけ間違いにご注意ください。

～スポーツ・レクリエーションを楽しもう～



みんなの スポ・レク情報



さがみはらグリーンプールの催し

お問い合わせ ☎042-758-3151 〒252-0242 中央区横山5-11-1

講座・教室

講座・教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
親子で遊ぼう〈全2回〉	3月13日(水)・14日(木)	午前10時30分～11時30分	2歳以上の未就学児とその保護者	10組	大人400円、子ども200円
絵手紙体験	3月15日(金)	午前10時～正午	18歳以上の人	20人	1,000円
腰痛肩こり解消		午前11時～正午	15歳以上の人(中学生を除く)	15人	各200円
水球体験会	3月17日(日)	午後1時30分～3時	クロールで25m以上泳げる小・中学生	30人	各200円
enjoyダンス〈全6回〉	3月21日(木)～23日(土)、28日(木)～30日(土)	午後4時～5時	小学校1～3年生	各15人	各1,200円
		午後5時30分～6時30分	小学校4年生～中学校3年生		
健康栄養	3月22日(金)	午前11時～正午	30歳以上の人	30人	200円
ウォーキング〈全2回〉	3月28日(木)・29日(金)		18歳以上の人	15人	400円

申し込み 直接か電話で、同プールへ

春季水泳教室

教室・クラス名	日にち	時間	対象	定員	費用	申し込み
幼児水泳〈全12回〉	火曜日	午後4時～4時50分	3歳以上の未就学児	各20人(抽選)	各3,000円	往復はがきに、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、教室・クラス名を書いて、3月10日(必着)までに同プールへ ※兄弟姉妹の連名可
	水曜日					
小学生水泳〈全12回〉	火曜日	水慣れ～クロール	小学生	各30人(抽選)		
	水曜日	背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライ				

相模原麻溝公園競技場の催し

講座・教室名	日にち	時間	対象	定員(申込順)	費用
親子リトミック	3月21日(木)	午前10時30分～11時30分	2～4歳の子どもとその保護者	20組	1組1,000円
親子サッカー	3月24日(日)	午前10時～11時30分	小学校1～4年生とその保護者	10組	1組500円
JAXA宇宙科学 ～彗星と小惑星が教えてくれる太陽系の始まり～	3月28日(木)	午前10時30分～正午	小学生以上の人	50人	各300円
中学生のための投てき		午前9時30分～11時30分	中学生の経験者	10人	
☆立体紙飛行機工作		午後2時30分～4時30分	小学生以上の人	20人	

☆小学校1～3年生は保護者同伴

申し込み 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、講座・教室名を書いて、同競技場(☎042-777-6088 ㊚042-777-0161 Eメール asami zo-stadium@dream.jp)へ

レクリエーション教室

ドッジビー(布素材の円盤を使ったドッジボール)などを体験します。

日時	会場
3月16日(土) 午後1時30分～3時30分	横山公園 ☎042-758-0886
3月23日(土) 午前10時～正午	小山公園 ☎042-700-0801
3月24日(日) 午前10時～正午	鹿沼公園 ☎042-755-9781

対象 小学生以上の人=各20人(申込順)

※小学生は、保護者同伴か送迎が必要

費用 各300円

申し込み 直接か電話で各会場へ

市体育協会からのお知らせ

市体育協会 〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内 ☎042-751-5552 [HP http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/](http://www.jade.dti.ne.jp/~taikyo/)

市民少林寺拳法選手権大会

日時 4月21日(日)午前9時

会場 総合体育館

対象 市内在住か在勤・在学の人

申し込み 電話で3月19日までに市体育協会へ

初級・中級水泳教室〈全10回〉

クラス	日にち	時間	定員(抽選)
午前	4月9日～6月25日の毎週火曜日 ※5月21日、6月4日を除く	午前10時～正午	80人
夜間	4月10日～6月19日の毎週水曜日 ※5月22日を除く	午後7時～9時	60人

会場 さがみはらグリーンプール

対象 市内在住か在勤の18歳以上の人

費用 各6,000円

申し込み 往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、クラス名を書いて、3月8日(必着)までに市体育協会へ

フォークダンス&レクダンスパーティー

日時 3月16日(土)午後1時30分～4時

会場 市体育館(市役所前)

費用 500円(市レクリエーション協会会員は無料)
※希望者は室内履きを持って直接会場へ

春休みジュニアボウリング教室

日にち	時間	会場
3月25日(月)	午前10時～正午	相模ファーストレーン ☎042-755-1088
26日(火)		相模原パークレーンズ ☎042-755-1110 南橋本ボウル ☎042-771-8868

対象 市内在住か在学の小・中学生

定員 各20人(申込順)

費用 各1,000円

申し込み 直接か電話で3月16日までに各会場へ

①市民登山教室(初級)～都留二十六夜山～

②日帰りハイキング～カタクリの咲く筑波山～

日にち 4月①13日(土)②21日(日)

集合 午前①6時②6時30分に相模原駅北口

対象 市内在住か在勤の18歳以上の人

定員 ①40人②45人(抽選)

費用 ①5,700円②5,000円

申し込み 往復はがきに全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・性別・電話番号、①は「市民登山教室」、②は「日帰りハイキ

ング」と書いて、3月①15日②12日(必着)までに市体育協会へ

※登山靴など山の装備が必要です。

ソフトテニス教室(レディース)〈全13回〉

日にち 4月16日～平成26年3月4日の原則第1火曜日<雨天等により中止の場合あり>

※8月を除く。4月は第3火曜日、9月は第2火曜日、26年1月・2月は月2回開催

時間 午前10時30分～午後2時30分

会場 鹿沼公園テニスコート

対象 市内在住か在勤の女性=80人(先着順)

費用 2,000円

※希望者はテニス用具を持って、直接会場へ

世代交流ゲートボール大会

日にち 3月31日(日)<予備日4月1日(月)>

時間 午前8時30分～午後3時

会場 相模原麻溝公園スポーツ広場

チーム構成 1チーム5人(小・中学生1人、64歳以下の人1人、65歳以上の人1人を必ず入れる)

申し込み 市体育協会にある申込用紙(同協会ホームページからダウンロード可)を3月22日(必着)までに同協会へ

情報 あら・かると 市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

広域交流拠点基本計画 検討委員会

3月6日(水)午後6時 会橋本公民館 定10人(抽選) ※傍聴希望者は午後5時45分までに直接会場へ ※審議内容の一部について、非公開になる場合あり 問広域交流拠点推進担当

選挙人名簿・在外選挙人名簿の縦覧

対選挙人名簿 平成5年3月2日までに生まれた人で、24年12月1日までに市の住民基本台帳に記録され、3月1日まで引き続き記録されている人

在外選挙人名簿 海外に転出し引き続き3か月以上滞在していて、同名簿への登録申請をした人のうち、3月2日までに同名簿に登録された人

※いずれも新規に登録された人

日3月3日(日)~7日(木) 時午前8時30分~午後5時 会各区選挙管理委員会事務局(中央区は3日のみ市役所本館守衛室) ※縦覧希望者は直接会場へ(電話での登録確認はできません) 問各区選挙管理委員会事務局

Table with 2 columns: 区 (緑区, 中央区, 南区) and 電話番号 (042-775-8820, etc.)

農業委員会委員選挙

3月10日(日)午前8時~午後6時 ※告示日(3月1日)に候補者数が定数以下の場合は無投票となります。投票を行う場合は、選挙人名簿の登録者に入場整理券を郵送します。

問市選挙管理委員会事務局

日本年金機構の受付時間

時〇月~金曜日(祝日を除く) =午前8時30分~午後5時15分 〇時間延長(週初めの開所日) =午後5時15分~7時 〇週末(毎月第2土曜日) =午前9時30分~午後4時 問相模原年金事務所(☎042-745-8101)

施設のお休み

環境情報センター 日3月3日(日)・21日(木)・31日(日) 問同所(☎042-769-9248) 市民健康文化センター 日3月11日(月) 問同所(☎042-747-3776) さがみはら北の丘センター 日3月12日(火)・13日(水) 問同所(☎042-773-5570) れんげの里あいそ 日3月18日(月) ※新磯こどもセンターは、午後1時から利用できます。 問同所(☎046-255-1311)

全国避難者情報システムへ 情報提供を

東日本大震災により市内に避難していて、全国避難者情報システムに登録が済んでいない人は、本市に自身の情報を提供してください。登録をすると、避難前に住んでいた自治体から、さまざまなお知らせが届きます。

問市避難者相談窓口(地域福祉課内)

勤労者住宅資金利子補給制度 利子補給期間が変わります

変更前 借入金の返済を開始した月から48か月以内

変更後 借入金の返済を開始した月から24か月以内

対平成25年4月1日以降に借入れをする人

問産業・雇用政策課

ふじの体験の森やませみ 6月分の利用申し込み

対18歳以下で構成され、20歳以上の引率者がいるおおむね20人以上の青少年団体

Table with 2 columns: 宿泊利用日(日帰り利用可) and 申込期間. Includes dates from 6月1日 to 6月30日 and application deadlines.

申込期間中に直接同所へ ※利用者登録カードを持っている人は、市ホームページやさがみはらネットワークシステムからも申し込みできます。

問同所(☎042-686-6025)

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

5月まで平日に空きあり

申随時受け付け

6月分の抽選申し込み さがみはらネットワークシステムか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館にある申込書を3月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは3月21日から電話で①☎0120-988-547②☎0267-55-6776へ

6月の休館日 ①17日(月)・18日(火) ②4日(火)・5日(水)・19日(水)

②日~金曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント。また、4月21日まで「天然温泉フェア」を実施

立科町スキー場の 相模原市民特別優待キャンペーン

「白樺高原国際スキー場」と「しらかば2in1スキー場」で、相模原市民を対象にリフト券・レンタル料金・昼食代金・宿泊料金を割り引きます。詳しくはお問い合わせください。

問白樺高原総合観光センター(☎0267-55-6201)

募集

あじさいボランティア

相模原麻溝公園、市役所前通りのアジサイの手入れ。原則、土曜日の午前で月2・3回活動

定10人程度(申込順)

申電話か、はがきに住所、氏名、電話番号、年齢、「あじさいボランティア」と書いてみどりの協会(〒252-0328 南区麻溝台2317-1 ☎042-777-2860)へ

さがみはら国際交流ラウンジの スタッフ(ポルトガル語)

ポルトガル語の通訳・翻訳業務 勤務週1回 定1人

※業務内容など詳しくは渉外課、同ラウンジにある募集要項か、同ラウンジのホームページをご覧ください。

申募集要項に付いている応募用紙を3月9日までに渉外課(☎042-769-8207)へ

イベント

フォトシティさがみはら2012 「アマチュアの部受賞作品展」

Table with 3 columns: 日時, 会場, and ①②③. Lists exhibition dates and venues like 八千代銀行相模原・橋本・淵野辺・相模大野支店.

※①②は土・日曜日③は火曜日を除く

問同実行委員会事務局(文化振興課内)

橋本台リサイクルスクエア フリーマーケット

日3月17日(日)〈雨天中止〉

時午前9時~午後0時30分

※出店者の募集は終了しました。 ※「おもちゃの病院」も同時開催。受け付けは正午まで

※使用済み小型家電(携帯電話・デジタルカメラなど)の回収も実施。シゲンジャーグッズのプレゼントあり

勝坂遺跡低湿地発掘調査 現地説明会

縄文時代の水場の利用について 発掘調査の成果を説明

日3月10日(日)午前10時~午後3時

会史跡勝坂遺跡公園下段部

※希望者は直接会場へ

問文化財保護課

街かどコンサート

箏の演奏。「讃歌」(沢井忠夫作曲)、「綺羅」(杵屋正邦作曲)ほか

日3月16日(土)午後4時~4時30分

会伊勢丹相模原店(南区相模大野) ※希望者は直接会場へ

問文化振興課

津久井障害者地域活動 支援センター 竹の子祭

自主製品販売やハンドベル演奏

日3月12日(火)

時午前10時30分~午後2時30分

※希望者は直接会場へ

問同センター(☎042-780-0740)

甲州古道ハイキング

甲州道中や生態系の説明などを聞きながら楽しむハイキング

日3月30日(土)

集合 午前10時に小原の郷

解散 午後4時ごろに小原宿本陣

対市内在住の中学生以上の人

定30人(申込順)

申はがきかファクスに住所、氏名、年齢、電話番号、「甲州古道ハイキング」と書いて、3月12日までに相模湖経済観光課(〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 042-684-3618)へ

春の麻溝 史跡めぐりハイキング ~一遍上人を訪ねて~ <5.6km>

日3月20日(祝)〈荒天中止〉

集合 午前9時30分~10時に原当麻駅西口〈雨天時は東口〉

コース 原当麻駅~当麻山無量光寺~旧石器ハテナ館~原当麻駅

定200人(申込順)

申電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、「史跡めぐりハイキング」と書いて、同事務局(麻溝まちづくりセンター内 ☎042-778-1006 042-778-2249 042-778-2249 042-778-2249 042-778-2249)へ

※当日雨天時のお問い合わせは市コールセンター(☎042-770-7777)へ

鼓笛まつり

日3月10日(日) 会市民会館

時午前10時30分~午後4時

※観覧希望者は直接会場へ

問青少年学習センター(☎042-751-0091)

市少年少女合唱団定期演奏会

曲目は「君をのせて」ほか

日3月20日(祝)

時午後1時30分~3時30分

会社のホールはしもと

定400人(先着順)

※希望者は直接会場へ

問青少年学習センター(☎042-751-0091)

土曜コンサート「オペラ&合唱」

日3月16日(土)午後5時30分

会サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)

定220人(先着順)

※希望者は直接会場へ

問同所(☎042-775-5665)

女子美術大学大学院 修了制作作品展

日3月10日(日)~20日(祝)

時午前10時~午後5時(入館は4時30分まで)

会女子美アートミュージアム

問同所(☎042-778-6801)

凡例 日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ ☎=電話 ファクス=ファクス E=メール HP=ホームページ

発見しよう！
まちの中の小さな自然

日 3月15日(金) <荒天中止>
時 午前9時30分~11時30分
会 環境情報センター周辺
※希望者は飲み物と帽子、ルーペなど観察に必要な道具(貸し出しあり)を持って、直接同センターへ
問 同センター(☎042-769-9248)

ミヤマ仮面と楽しく体を動かそう

プロレス式トレーニングなど
日 3月26日(火)午後2時~3時30分
会 けやき体育館
対 市内在住か在勤・在学の障害児・者=50人(申込順)
※小学生~高校生の兄弟姉妹の参加も可(付き添いが必要)
※ボランティアも多数(申込順)募集します。
申 直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、催し名を書いて同体育館(☎042-753-9030 ファクス042-769-1200)へ

基礎から始める
草花ボランティア<全27回>

日 3月30日~12月21日の原則土曜日(水曜日と日曜日の活動もあり)で月3回程度
時 午前9時30分~11時45分
会 相模原麻溝公園ほか
定 20人(申込順)
申 電話で市みどりの協会(☎042-777-2860)へ

県立相模原公園の催し

園内ガイドツアー
日 3月12日(火)
時 午後1時30分~3時30分
※希望者は直接、同公園内の公園ナビステーションへ

サカタのタネグリーンハウスの催し
「鳥 春夏秋冬」写真展

日 3月5日(火)~17日(日)
時 午前9時30分~午後4時30分

「墨彩会」水墨画展

日 3月5日(火)~17日(日)
時 午前9時30分~午後4時30分

水墨画体験教室
日 3月16日(土)午後1時~3時
定 15人(先着順)
※希望者は直接会場へ
◇ ◇
※同ハウスは月曜日休館。入館は午後4時まで
問 同公園(☎042-778-1653)

講演・講座

さがまちコンソーシアム大学
3月講座 あなたを突然襲う！
くすりのリスク 気づいて欲しい
キケンな副作用とは？

日 3月24日(日)午後1時~2時30分
会 ユニコムプラザさがみはら
対 18歳以上の人=50人(抽選)
申 各まちづくりセンター・公民館などにある申込用紙<同コンソーシアムホームページ(http://sagamachi.jp/)からダウンロード可>を3月14日までに同事務局(☎042-747-9038)へ

視覚に障害のある人の
音声情報機器体験講座

パソコンの音声ソフトなどを利用した情報入手方法を紹介
日 3月24日(日)午前10時~午後4時
会 総合学習センター
対 市内在住で視覚に障害のある人とその家族=5組(申込順)
申 電話で同センター(☎042-756-3443)へ

季節にあわせた
七宝焼教室

リーフペンダント作り
日 3月12日(火)
時 午前9時30分~正午、午後1時~3時30分
会 老人福祉センター若竹園
対 市内在住の60歳以上の人
定 各16人(申込順) 費 各1,000円
申 直接か電話で同園(☎042-746-4622)へ

親子で楽しむ凧づくり教室

日 3月23日(土)
時 午後1時30分~4時
会 相模の大風センター
定 20人(申込順)
※小学生以上は1人でも参加可
費 500円(材料費等)
申 直接か電話で同センター(☎046-255-1311)へ

旧石器ハテナ館の体験教室
「弓矢作り」

竹の弓矢作りと的当てゲーム
日 3月17日(日)午後2時~4時
対 小学生以上の人=30人(申込順)
費 50円(材料費)
申 電話で同館(☎042-777-6371)へ

折り紙教室「春の小箱」

日 3月27日(水)午後1時~3時
会 市民健康文化センター
対 小学生以上の人
定 20人(申込順)
費 1,800円(材料費等)
申 直接か電話で同センター(☎042-747-3776)へ

おさらい教室

国語と算数の復習をサポート

Table with 2 columns: 日にち, 会場. Rows include 3月27日(水) and 4月1日(月).

時 午前9時30分~11時30分
対 小学校3~6年生
定 各8人(申込順) 費 各3,000円
申 電話で3月15日までに希望する会場へ
中央事務所 ☎042-754-1177
南事務所 ☎042-745-2158
緑事務所 ☎042-783-1313

初心者民謡講座 <全10回>

日 4月1日~7月1日の毎週月曜日(4月29日、5月6日・13日・27日を除く)午前10時~正午
会 あじさい会館
定 15人(申込順) 費 2,000円
申 電話で3月31日までに市民謡協会の高橋さん(☎042-762-6424)へ

石うすで「きな粉」作り
~小原宿地元料理教室~

津久井在来大豆できな粉を作り、お餅を食べます。
日 3月30日(土)午後1時~2時30分
会 小原集会所(緑区小原702)
対 小学生以上の人=15人(抽選)
費 300円(材料費等)
申 はがきかファクスに住所、氏名、年齢、電話番号、「石うすできな粉作り」と書いて、3月12日までに相模湖経済観光課(〒252-5162 緑区与瀬896 ☎042-684-3240 ファクス042-684-3618)へ

家族後見人講習会

家族が後見人になることの良さや役割、後見人の選び方、市の助成制度の説明など
日 3月10日(日)午後1時~4時15分
会 市民会館
対 市内在住の人=30人(申込順)
申 電話か、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号、「家族後見人講習会」と書いて、成年後見さがみはら市民センター(☎080-5450-7881 ファクス042-757-2471 [E]koukensagamihara@yahoo.co.jp)へ

あじさい会館緑分室開設記念
春のワンコイン講座

Table with 2 columns: 講座名, 日にち. Rows include 介護ストレスを克服するために and 認知症にならないために.

時 午前10時~正午
会 あじさい会館緑分室
定 各25人(抽選) 費 各500円
申 往復はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を書いて、3月15日までにあじさい会館(〒252-0236 中央区富士見6-1-20 ☎042-759-3963)へ

Team UKYO チャレンジスクール
自転車学校

本市の名誉観光親善大使の片山右京さんによる自転車学校
日 3月30日(土)午前10時~午後4時
会 旧菅井小学校(緑区牧野)
対 小学校4年生以上の人
定 50人(申込順)
費 3,000円(中学生・高校生2,700円、小学生2,500円)
※活動内容など、詳しくは同スクールのホームページ(http://www.teamukyo.com/kcs/)をご覧ください。
申 同スクールのホームページから3月17日までに申し込んでください。
問 同事務局(☎03-6407-8230)

パソコン研修3月コース

パソコン入門、ワード・エクセル講座など(無料体験講座あり)
会 産業会館 定 各15人(申込順)
費 3時間コース4,000円から
申 電話で同館(☎042-753-8133)へ

大震災から2年・現地からの報告
岩手県大船渡市の復興の現状と課題
~私たちにできることを考える~

日 3月10日(日)
時 午後1時30分~4時30分
会 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
定 160人(先着順) 費 500円
※希望者は直接会場へ
問 大船渡支援相模原市民ボランティアの会(☎070-5592-1743)

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。

▼春爛漫あさきゆめみしコンサート
箏、尺八で春にちなんだ曲を演奏
3月3日(日)午後1時30分~3時30分、おださがプラザ。費用2,000円
問 坪井(☎042-715-1248)

▼フォトクラブ「写彩」写真展
3月4日(月)~9日(土)午前9時30分~午後6時(4日は午後1時から、9日は午後5時まで)、相模大野ギャラリー 問 萩原(☎044-922-1814)

▼木管アンサンブルクレッシェンド
定期演奏会
3月16日(土)午後2時~4時30分、グリーンホール相模大野多目的ホール 問 高木(☎090-3132-1538)

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

▼気功・呼吸法
月2回木曜日午後2時、橋本公民館。初心者歓迎 問 安藤(☎042-762-2749)

▼ラテンダンス
毎週木曜日午後2時、新磯公民館。初心者歓迎 問 佐藤(☎046-252-5175)

▼ジャズダンス
毎週火・木曜日午前10時、ソレイユさがみほか。初心者歓迎 問 内田(☎090-4730-6404)

▼ラテンダンス
毎週水曜日午後7時30分、総合学習センターほか 問 松井(☎090-7426-2414)

▼英会話
月3回水曜日午後1時30分(旅の英会話)、午後3時(基礎)、ソレイユさがみ。体験あり 問 勢多(☎042-753-6455)

募集 ▼相模女子大学子育て支援センター「こぐまクラブ」
子ども・親グループに分かれて仲間づくりの活動など。4月13日~平成26年3月8日の毎月第2土曜日(8・9月を除く)午前10時30分~11時40分、同大学。対象は2~4歳くらいの子どものとその保護者=25組(申込順)
費用1回200円(初回は480円)
問 ファクスかEメールで同センター(☎042-713-5082 [E]kosodateshi@mail2.sagami-wu.ac.jp ☎042-747-9563)へ。詳しくは同センターホームページをご覧ください。

応募は発行日の3週間前まで
掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ☎042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。
催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

3月1日~7日は
春の火災予防運動
消すまでは
出ない行かない
離れない
Illustration of a fire prevention character.

春の訪れを感じよう 本沢梅園一般開放



開花状況の確認は
市コールセンターまで

梅の開花に合わせて、川尻財産区の本沢梅園を一般開放します。約1,000本の梅の花で斜面が白一色に染まる壮観な景色をお楽しみください。



期間 3月16日(土)～31日(日)
時間 午前9時30分～午後3時30分
所在地 緑区川尻4457-1(城山発電所そば、無料駐車場あり)
交通 橋本駅南口から若葉台住宅行きバスで終点下車、徒歩約20分
お問い合わせ 市コールセンター ☎042-770-7777

シネマサロン

上映作品は「青い山脈-前後編-」(1949年/日本/白黒)
日時 3月17日(日)・19日(火) 午後1時30分～4時50分
会場 市立図書館(中央区鹿沼台)
対象 市内在住か在勤・在学の人=各150人(先着順)
※希望者は直接会場へ
お問い合わせ 視聴覚ライブラリー ☎042-753-2401

建造物調査発表会&特別公開 上九沢笹野家住宅について

上層農家の面影を残す上九沢笹野家住宅の調査結果の発表と同所を特別公開します。



日時 3月17日(日) 午前10時～正午
会場 大沢公民館ほか
定員 50人(申込順)
申し込み 電話で3月15日までに文化財保護課(☎042-769-8371)へ

2013年JFL開幕!がんばれ!SC相模原

ホーム初戦は町田とのダービーマッチ



迫力あるプレーを、ぜひスタジアムで体感し、大声援を送ってください。

開幕戦

日にち	開始時間	会場	対戦チーム
3月10日(日)	午後1時	南長野運動公園総合球技場(長野県長野市)	A C長野パルセイロ

ホーム開幕戦〈市民応援デー〉

記念セレモニーや催しなどでホーム開幕戦を盛り上げます。

日にち	開始時間	会場	対戦チーム
3月16日(土)	午後1時	相模原麻溝公園競技場	F C町田ゼルビア

チケット 当日=A席1,500円、B席1,000円、前売り=A席1,200円、B席700円(小学生～高校生 当日=A席800円、B席500円、前売=A席500円、B席300円)

※チケットの購入方法はSC相模原のホームページをご覧ください。同事務局(☎042-810-7777)へお問い合わせください。

がんばれSC相模原!ホーム開幕戦親子ペアチケットプレゼント

対象 市内在住か在勤・在学の子どもの保護者

定員 50組100人(抽選)

申し込み はがき(1組1枚限り)に住所、氏名、年齢、電話番号、SC相模原への応援メッセージ、「SC相模原チケット」と書いて、3月10日(必着)までにスポーツ課(〒252-5277 中央区中央2-11-15)へ



※当選者の発表はチケットの発送をもって代えさせていただきます。また、応援メッセージは市やチームのPRで使用する場合があります。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245

市立博物館の催し

お問い合わせ 市立博物館 〒252-0221 中央区高根3-1-15 ☎042-750-8030
開館時間 午前9時30分～午後5時 3月の休館日 月曜日、21日(木)

民俗講座

スライドで見る 相模原の民俗〈全12回〉

祭礼行事や石仏など、相模原の民俗の特徴について学びます。
日にち 4月13日～平成26年3月8日の原則毎月第2土曜日
時間 午後2時～4時
対象 市内在住か在勤・在学の15歳以上の人(中学生を除く)
定員 120人(抽選)
申し込み 往復はがき(1枚2人まで)に住所、氏名、年齢、電話番号、在勤・在学の方は勤務先・学校名、「相模原の民俗」と書いて、3月15日(必着)までに同館へ

市史講演会

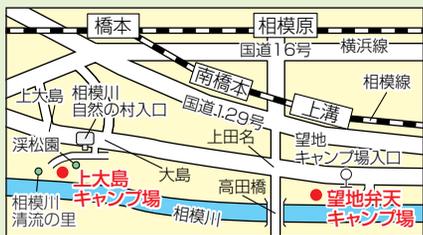
相模原市の商業政策 をめぐる現代史

～大型店の「出店調整」はどうか?～
出店側・事業者・消費者・行政の動きを捉えながら大型店進出について紹介します。
日時 3月24日(日) 午後2時～4時
講師 菅本健二さん(早稲田大学教育・総合科学学術院教授)
定員 200人(先着順)
※希望者は直接会場へ

星空観望会 (3月)

プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で観望します。
日にち 3月8日(金)・23日(土)
時間 午後7時～8時30分
定員 各120人(先着順)
※中学生以下は保護者同伴
※希望者は当日午後6時30分～7時に直接会場へ

上大島キャンプ場・望地弁天キャンプ場 ～予約受け付けを開始～ 3月16日オープン



利用者協力金

利用人数	日帰り	1泊2日	2泊3日
1～10人	1,000円	2,000円	3,000円

※以後、10人増えるごとに日帰り1,000円、1泊2日2,000円、2泊3日3,000円増し

開設期間 3月16日(土)～10月31日(木)、11月の土・日曜日、祝日
受付時間 午前9時～午後5時
宿泊期間 7月・8月、9月の土・日曜日、祝日の前日で、2泊3日以内
予約方法 利用日の前々月の1日から、電話で各キャンプ場へ
(例)8月15日利用の場合、6月1日から受け付け可

施設	上大島キャンプ場 ☎042-760-6066	望地弁天キャンプ場 ☎042-760-6077
設備	テントサイト100張分 貸出用テント30張 貸出用バーベキューコンロ60台	テントサイト30張分 貸出用テント16張 貸出用バーベキューコンロ24台
	炊事場、水洗トイレ、有料コイン式シャワー(上大島のみ)	

主な実施会場

㊦ ウェルネスさがみはら	中央区富士見 6-1-1
㊧ 緑区合同庁舎	緑区西橋本 5-3-21
㊨ シティ・プラザはしもと	緑区橋本 6-2-1
㊩ 南保健福祉センター	南区相模大野 6-22-1
㊪ 城山保健福祉センター	緑区久保沢 2-26-1
㊫ 津久井保健センター	緑区中野613-2
㊬ 相模湖総合事務所	緑区与瀬896
㊭ 藤野総合事務所	緑区小淵2000

申し込み・お問い合わせ

① 介護予防推進課(介護予防班)	☎042-769-9249	⑨ 中央保健センター	☎042-769-8233
② 介護予防推進課(緑班)	☎042-775-8812	⑩ 南保健センター	☎042-701-7708
③ 介護予防推進課(中央班)	☎042-769-8349	⑪ 城山保健福祉課	☎042-783-8120
④ 介護予防推進課(南班)	☎042-701-7704	⑫ 津久井保健福祉課	☎042-780-1414
⑤ 疾病対策課	☎042-769-8260	⑬ 相模湖保健福祉課	☎042-684-3216
⑥ 健康企画課(成人)	☎042-769-8322	⑭ 藤野保健福祉課	☎042-687-5515
⑦ 健康企画課(母子)	☎042-769-8345	⑮ 精神保健福祉センター	☎042-769-9818
⑧ 緑保健センター	☎042-775-8816		

子どもとお父さん、お母さんのための教室

※母子健康手帳と筆記用具を持参してください。

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象など	申込
離乳食教室 (スタート編)	4月12日(金)	㊦	離乳食の講習、簡単な実習と試食 時間 ㊦=午後1時~2時15分、2時45分~4時、㊧=午後1時~2時15分 対象 平成24年10月~11月生まれの初めての子の保護者とその家族 定員 各20人(申込順。調整あり) 申し込み 電話で市コールセンター(☎042-770-7777)へ	
	4月15日(月)	㊩		
	4月19日(金)	㊧		
ママの心のケアルーム 「ママの休み時間」	3月13日(水)	㊦	時間 午前10時~11時30分 対象 子育てに向いていないと感じている乳幼児の母親 ※保育あり(要予約)	⑦

教室名	日にち	会場	内容・時間・対象	申込
ふれあい親子サロン ※㊦=こどもセンター	3月19日(火)	二本松㊦、鶴園中和田㊦	保健師、保育士等による健康・育児相談、身体測定、親子遊びの紹介など ※△印は、栄養士による栄養相談もあり 時間 午前10時~11時15分 対象 乳幼児とその保護者 ※希望者は直接会場へお問い合わせ ⑧⑨⑩	
	3月21日(木)	△大野北㊦、麻溝㊦		
	3月28日(木)	㊬		

もっと健康になるための教室

教室名	日にち	時間	会場	内容・対象など	申込
踏み台エアロビクス	4月10日(水)	午後2時~4時	㊦	生活習慣改善と運動の必要性についての講義と実技ほか 対象 20歳以上で運動の実技に支障がない人 定員 16人(申込順)	⑨
運動プログラム作成コース	4月11日(木)	午後1時15分~4時15分	㊦	体力測定と健診結果をもとに運動プログラムを作成 対象 20歳以上で生活習慣病が気になり、運動が必要な人(6か月以内に受診した健診結果が必要) 定員 12人(申込順。初参加優先) 費用 1,000円 ※受講後、運動習慣定着コースに参加できます。	⑨

子育て広場たん と プレママ・プレパパセミナー

出産や子育ての心構えを先輩ママ・パパが伝授します。沐浴体験等も行います。

日時	3月16日(土) 午前11時~午後0時30分、午後2時~3時30分
会場	伊勢丹相模原店(南区相模大野)
対象	10月までに産産を予定している人とその家族=各10組(申込順)
申し込み	電話でこども青少年課(☎042-769-9811)へ

メタボリックシンドロームを予防しよう

日時	3月23日(土) 午前10時~11時
会場	サン・エールさがみはら 定員 30人(抽選)
申し込み	往復はがきに住所、氏名、電話番号、「メタボ講座」と書いて、3月10日(必着)までに同所(〒252-0131 緑区西橋本5-4-20 ☎042-775-5665)へ

相談

相談名	日にち	時間	会場	内容・対象など	申込
エイズ等の検査・相談	3月5日~26日の毎週火曜日	午前9時~11時	㊦	エイズ、性器クラミジア、梅毒の検査・相談(無料・匿名)	⑤
	3月9日(土)	午後2時~4時	㊨	定員 各12人(申込順)	
	3月23日(土)				
ひきこもり相談会	3月13日(水)	午後2時~4時	㊦	ひきこもり問題を抱える家族のグループ相談会 対象 市内在住か在勤の人	⑮
高齢者認知症相談	3月14日(木)	午前10時~正午	㊩	専門医による認知症についての相談 定員 2人(申込順)	④
みんなのアルコール相談	3月19日(火)	午後1時30分~3時30分	けやき会館	専門医などが、お酒の量を減らしたい、家族の飲み方が心配等の相談に応じます。 対象 アルコールに関する問題を持つ人とその家族 定員 2人(申込順。調整あり)	⑮
思春期・ひきこもり特定相談	3月21日(木)	午後2時~4時	けやき会館	専門医などが助言・指導します。 対象 思春期相談 13~17歳のメンタルな問題を抱える人とその家族等 ひきこもり相談 18歳以上でひきこもりの状態にある人とその家族等 定員 各2人(申込順。調整あり)	⑮
くすりの相談	3月21日(木)	午後1時30分~3時	㊦	※希望者は直接市薬剤師会会議室へお問い合わせ 市薬剤師会 ☎042-756-1502	
アルコール・薬物家族教室	3月27日(水)	午後2時~4時	㊦	アルコール・薬物問題を理解し、その対応を学びます。 対象 市内在住か在勤のアルコール・薬物問題のある人の家族 定員 10組(申込順)	⑮

成人期の発達障害者支援から見えるもの

~学齢期から一貫して望まれる自己肯定感を育てる支援~

発達障害啓発週間(4月2日~8日)に合わせて、講演会を開催します。	
日時 3月24日(日) 午後2時~4時30分	会場 あじさい会館
講師 西村三郎さん(風の谷 自閉症者通所施設 やまびこ工房)	
対象 市内在住か在勤・在学の人=300人(先着順) ※希望者は直接会場へお問い合わせ 発達障害支援センター ☎042-756-8411	

ひきこもり講演会

ひきこもり状態の子どもを持つ家族が、子どものために今しておくべきことを考えます。

日時	3月15日(金) 午後2時~4時	会場	市民会館
講師	畠中雅子さん(ファイナンシャルプランナー)	定員	100人(申込順)
申し込み	電話で精神保健福祉センター(☎042-769-9818)へ		

消防士による応急手当教室

AEDの操作方法や止血法などを消防職員から学びます。

日時	3月15日(金) 午前10時~11時30分
会場	老人福祉センター若竹園
対象	市内在住の60歳以上の人
申し込み	直接か電話で同園(☎042-746-4622)へ

健康診査・検診 70歳以上の人は無料

市内協力医療機関や公共施設などで、健康診査やがん検診などを随時実施しています。検診には受診券が必要です。

※国民健康保険に加入している40～74歳の人、過去3年間にがん検診・お口の健康診査・健康診査(75歳以上)を受診した人などには、4月(一部の人は6月以降)に受診券を送付しています。

申し込み 受診券がない人は、市コールセンター(☎042-770-7777)へ

(特定)健康診査

Table with 5 columns: 対象, 費用, 日にち, 会場, 検査項目. Rows include 国民健康保険加入の40～74歳の人, 後期高齢者医療制度加入の人, 医療保険未加入で生活保護を受給している人など.

☆70歳～74歳は無料です。

※社会保険などに加入している人は、各医療保険者にお問い合わせください。

歯科健康診査(お口の健康診査)

Table with 4 columns: 日にち, 会場, 検査項目, 対象・費用. Includes 随時, 市内協力医療機関, 口腔内診査(むし歯や歯周病の有無など).

肝炎(B型・C型)ウイルス検査

Table with 4 columns: 対象, 費用, 日にち, 会場. Includes 肝炎ウイルス感染の心配がある人, 40歳以上で過去に肝炎ウイルス検査を受けたことがない人.

結核健診

Table with 2 columns: 日にち・会場・締切日, 対象・費用・受付時間. Includes がん検診(検診車)と同じ, 対象 65歳以上(25年度中に65歳になる人を含む)で、職場等で胸部X線を受ける機会のない人.

がん検診

Large table with 3 columns: 日にち, 会場, 検診種目・費用・受付時間など. Lists various cancer screening events with dates, venues, and costs.

元気高齢者向け 筋力向上トレーニング教室(全12回)

専属トレーナーが、体操や機器を用いた筋力トレーニングなどを指導します。

Table with 6 columns: 日にち, 時間, 会場, 電話番号, 費用, 定員(抽選). Lists 4 training sessions with dates, times, and locations.

対象 市内在住の65歳以上で、運動に支障がない人
申し込み 電話で3月①19日②③31日④28日までに各会場へ

高齢者筋力向上トレーニング 中央区Aコース(全24回)

機器を使った筋力トレーニングやストレッチなどを行います。

日にち 5月7日～7月26日の毎週火・金曜日
時間 午前9時30分～11時30分
会場 ウェルネスさがみはら
対象 市内在住の65歳以上で足腰の衰えを感じている人=若干名(選考)
費用 4,000円
申し込み 電話で3月5日までに介護予防推進課(☎042-769-9249)へ

愛の献血

Table with 3 columns: 日にち, 時間, 会場. Lists blood donation events on 3月4日 and 3月9日.

対象 16～69歳の健康な人(65～69歳の方は、60～64歳の間に献血経験が必要) ※本人確認を行っています。

所要時間 40分程度 ※200ml献血を行わない場合があります。

お問い合わせ 医事薬事課 ☎042-769-8343

市民健康教育 公開講座 ここが知りたい!肩・ひざ・腰の痛み ~快適な生活を送るために~

日時 3月25日(月)午後6時～8時
会場 杜のホールはしもと
講師 柏崎裕一さん(相模原協同病院整形外科副部長)
藤井淳平さん(同病院整形外科医長)
池田太郎さん(同病院整形外科医長)
定員 200人(先着順) ※希望者は直接会場へ

お問い合わせ 相模原協同病院 ☎042-772-4291

急病などで困ったときは(電話番号をよく確かめて)

Table with 2 columns: 医科, 相模原救急医療情報センター ☎042-756-9000. Lists emergency services for 内科, 歯科, 接骨, 精神科.